

日医発第 219 号(法安 24)

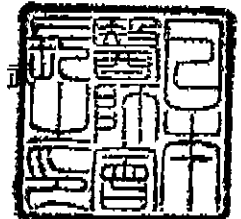
平成 24 年 6 月 1 日



都道府県医師会長 殿

都市区医師会長 殿

日本医師会
会長 横倉 義正



平成 24 年度 Ai 学術シンポジウム 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今般、標記シンポジウムを開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

死亡時画像診断 (Ai) については、厚生労働省の「死因究明に資する死亡時画像診断の活用に関する検討会」において、その有用性が評価され、現在、実施体制の整備と普及に向けた研修などの取り組みが医療界をあげて進められております。また、本年 1 月に総務省が公表した「児童虐待の防止等に関する政策評価書」においても、Ai を用いることにより児童虐待の見逃し防止の効果が期待されることが紹介されております。

今回のシンポジウムでは、とりわけ Ai 活用の効果が期待されている児童虐待の発見と防止に焦点を絞り、講演・討論を通じて社会における Ai の普及を促進することを目的としております。

つきましては、申し込み方法等について、別紙に記載いたしますので、貴会におかれましても会員の先生方に向け周知方ご高配いただきたく、お願い申し上げます。

申し込みにつきましては、平成 24 年 6 月 26 日(火)までに、FAX もしくは E-mail にてお願いいたします。また、本件につきましては、日本医師会ホームページ「患者の安全確保対策室」コーナー (<http://www.med.or.jp/anzen/ai24.html>) 及び、日医ニュース 6 月 20 日号にも掲載いたしますことを申し添えます。

敬具

小郡三井医師会より

医事調停担当理事 白石恒明
学術・生涯教育担当理事 榎藤秀之
会長 蒲池 壽

別紙

平成24年度 Ai 学術シンポジウム
～児童虐待の見逃し防止に果たす Ai の役割～
ー参加者募集のご案内ー

主催*: 日本医師会、日本医学放射線学会、
日本小児科学会(依頼中)、日本救急医学会
Ai 学会、日本警察医会、日本放射線技師会(依頼中)
後援*: 日本病理学会(依頼中)、日本法医学会(依頼中)

平成24年度Ai学術シンポジウムを以下の要領で開催いたします。
つきましては、本シンポジウムの参加者を募集いたしますので、希望される方は、下記
「申込方法」をご確認のうえ、日本医師会 医事法・医療安全課までお申し込み下さい。

参加対象

どなたでも参加できます。

但し、主催・後援の9団体*および都道府県・郡市区医師会の会員、職員の方を先行
して受け付け、これらのいずれにも加入されていない方(含、一般の方)の申込みは、6
/15(金)～とさせていただきます。ご了承ください。

開催日時・定員等

開催期日	平成24年7月1日(日)
開催時間	13時～16時30分
受付時間	12時より開始
開催場所	日本医師会館 1F 大講堂 東京都文京区本駒込 2-28-16 地図等は下記サイト↓を参照 http://www.med.or.jp/jma/about/access.html *JR 山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分 *東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分 *都営地下鉄三田線「千石駅」A3 出口より徒歩約8分 ※車での来館はご遠慮ください。駐車できません。
定員	400名(先着順・定員に達し次第締切)
参加費	無料 (※宿泊費、交通費は各自のご負担となります。)
生涯教育単位数	本シンポジウムは、日本医師会生涯教育制度の取得単位3.5単位に該当します。 (カリキュラムコード: 1,5,6,7,9,10,13)
申込締切り	6月26日(火)

次第

時 間	内 容
13:00	開会
13:00~13:05	日本医師会会長 挨拶
13:05~13:10	厚生労働大臣政務官 挨拶
第1部 13:10~15:10	児童虐待の発見に果たす Ai の役割 進行: 日本医師会 常任理事 高杉 敬久 演者: 郷原 信郎 (関西大学特任教授・弁護士・総務省顧問、 同省コンプライアンス室長) 相田 典子 (神奈川県立こども医療センター) 小熊 栄二 (埼玉小児医療センター) 金子 一成 (関西医科大学小児科) 宮本 哲也 (厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長) 山本 正二 (オートプシー・イメージング学会)
15:10~15:25	休憩
第2部 15:25~16:25	総合討論 ～児童虐待の防止と Ai～ 座長: 日本医師会 副会長 今村 聡 郷原 信郎、相田 典子、小熊 栄二、金子 一成 宮本 哲也、山本 正二 木ノ元 直樹 (弁護士)、 溝口 史剛 (群馬県済生会前橋病院)
16:25~16:30	総括 日本医師会 常任理事 高杉 敬久
16:30	閉会

(注: 内容は、当日までに変更になる場合がございます。)

申込方法

参加希望者は、下記の要領で必要事項を記入のうえ、日本医師会 医事法・医療安全課宛に、FAX もしくはE-mailにてお申込みください。

◆FAXでお申込みの方…

次頁の申込用紙にご記入のうえ、FAX 03-3946-6295 へ送って下さい。

◆E-mailでお申込みの方…

以下の項目を記入して、ai-2471@po.med.or.jp 宛てに送信して下さい（実際に送信する場合は「ハイフンを半角（-）」に変換して送信してください）。

【メールタイトル】

A i 学術シンポジウム申込み

【本文】

日本医師会 A i 学術シンポジウムに参加希望

- ・氏名：
- ・氏名フリガナ：
- ・所属団体（複数可）： 1.都道府県医師会（県名 ）、2.日本医学放射線学会、
3.日本病理学会、4.日本法医学会、5.日本小児科学会、
6.日本救急医学会、7.A i 学会、8.日本警察医会、
9.日本放射線技師会、10.その他（ ）

※日本医師会への所属（1.会員 or 2.非会員）

- ・職種：1.医師、2.診療放射線技師、3.看護職員、4.医師会職員、
5.病院・診療所事務員、6.法曹関係者、7.学生、8.その他（ ）
- ・参加票の送信先： 1.勤務先 FAX、2.自宅 FAX、3.E-mail
- ・電話番号（必須）：**-*****-****
- ・FAX 番号（FAX 送信希望者）：**-*****-****（勤務先 or 自宅）

※勤務先への FAX を希望される方は「所属機関名」「部署名」も必ずご記入ください。

- ・E-mail（E-mail 送信希望者）：****@***.***.***

お申込み頂いた方には、数日中に【参加票】を FAX もしくは E-mail でお送りいたします。

【参加票】は当日必ずお持ちください。

注）一般参加者（主催・後援の 9 団体および都道府県・都市区医師会（会員・職員）のいずれにもご所属されていない方）への【参加票】送信は 6/15（金）以降になりますので、ご了承下さい。

申込先

① FAX : 03-3946-6295

② E-mail : ai-2471@po.med.or.jp

（実際に送信する場合は「ハイフンを半角（-）」に変換して送信してください。）

締切り

平成 24 年 6 月 26 日（火）

（申込みは先着順とさせていただきます。期日前に定員に達した場合には、その時点で締切らせて頂きます。）

（【問い合わせ先】 日本医師会 医事法・医療安全課 Tel.03-3942-6484）

FAX 03-3946-6295

日本医師会 医事法・医療安全課 行

平成 24 年 月 日

平成 24 年度 A i 学術シンポジウム
～児童虐待の見逃し防止に果たす Ai の役割～
参 加 申 込 書

※個人情報の取り扱いについて

ご記入頂いた情報は、本シンポジウム以外には一切使用しません。

※本シンポジウムは、日本医師会生涯教育制度の取得単位 3.5 単位に該当します。対象となる方は、当日配布する「参加証」にて、各自で申告してください。

フリガナ
氏 名

:

所属団体

:(加入されている団体があれば該当するものに○をつけてください。複数可。)

1.都道府県医師会(都道府県名) 2.日本医学放射線学会 3.日本病理学会

4.日本法医学会 5.日本小児科学会 6.日本救急医学会 7.A i 学会

8.日本警察医会 9.日本放射線技師会 10.その他()

※日本医師会への所属 (会員 ・ 非会員) → (どちらかに○をつけてください。)

職種

(当てはまる職種に○をつけてください。)

1.医師 2.診療放射線技師 3.看護職員 4.医師会職員 5.病院・診療所事務員

6.法曹関係者 7.学生 8.その他()

参加票の送信先

:(受付け後、数日中に【参加票】を送信します。

ご希望の送信先1つに○をつけ、必要事項をご記入ください。)

(勤務先 FAX ・ 自宅 FAX ・ E-mail)

電話番号(必須) :

F A X (FAX 送信希望の方) : (自宅・勤務先)

E-Mail (Mail 送信希望の方) :

(勤務先への FAX を希望される方は以下にも必ずご記入ください。)

(所属機関名) :

(部 署 名) :

(役 職 名) : (任意)

本紙 1 枚につき 1 名様をご記入ください

(複数名の場合はお手数ですが本紙をコピーしてお使いください)